

3学年通信

R2. 7. 6
発行
No. 12
文責 富所 淳子

1人1人が自分の役割を果たすことで、安全安心で、気持ちよい学校生活を送ることができます。当たり前のことを、当たり前に行えることが大切です。

令和2年度 生徒会目標 「日常生活を大切にし、できることから精一杯活動する」

スローガン 「千里の道も一歩から～全力・団結・挑戦」

活動方針 「目標」を明確にし、全校生が意識して生徒会活動に取り組む

生徒会総会では、執行部からの提案やその後の質疑応答に対して、真剣に話を聞いたり考えたりすることができました。また、多くの方が、学級の代表として、全校生の前で堂々と意見を発表しました。各学級での議案書審議では、目標やスローガンを実現させるための効果的な活動のしかたを、様々な視点から考えました。総会の場で、しっかりした理由と共に、その意見を全校生に伝えられたと思います。

決議しただけでは目標は実現できません。実際に行動していくことこそが大切です。“皆で決めたことは、皆で実行する。”“1人ではできないことも、皆でならできる。”そんな気持ちで、決議されたことを実行していきましょう。

これまで、執行部が議案書の作成から学級討議、総会の準備・運営までの活動に一生懸命に取り組んできました。リーダーとして、貴重な経験になったと思います。リーダーは、支えてくれる仲間がいてこそ力を発揮できます。3年生が先頭に立ち、皆の力で、生徒会活動を活性化させていきましょう。



議長を務めた楓華さんと萌愛さん。
臨機応変の進行でした。



三役のみなさん。これまでの準備、ご苦労様でした。



生徒会目標を提案する、生徒会長の優志くん。堂々の演説でした。

蒸し暑い中での総会でも、集中して審議できました。



生活向上委員長・悠太くんは、美化活動についての熱い思いを語りました。

体育委員長・祐綺くん、情報図書委員長・碧くん、保健委員長・彩羽さん、給食委員長・天華さんも、委員会を率いるリーダーとしての意気込みを語りました。

「日常生活を大切にする」ためには、専門委員会の毎日の地道な活動が、何よりも重要です。新たな活動も、気を抜かずに、丁寧に継続していきましょう。



副会長・能登くん、愛梨さん、事務局長・琴羽さんからは、活動方針や執行部の決意表明が語られました。様々な制限のある中ですが、リーダーを中心に「できることから精一杯」活動していきましょう！